

家読(うちどく)講演会

参加費：無料

とき

平成22年2月27日(土)
10:00~12:00

ところ

野辺地町中央公民館



「家読(うちどく)で読みニケーション」
～読書で家族の絆を深める～

講師 佐川 二亮 氏
(さがわ・つぐすけ)



プロフィール

家読推進プロジェクト代表、朝の読書推進協議会顧問。昭和22年福島県矢祭町生まれ。出版業界で出版情報誌の編集に従事しながら、1995年「朝の読書」を提唱した高校教師らと朝の読書推進協議会を創設して同運動を全国の学校に広める運動を展開。平成18年、「朝の読書」の家庭版として「家読(うちどく)」運動を立ち上げ、現在全国の自治体や図書館、学校関係者らと、「家読」運動の国民運動化に取り組んでいる。主な著書に「写真集 作家の肖像」「朝の読書はもうひとつの学校」など。

- 主催 野辺地町教育委員会
- 主管 野辺地町子ども読書活動推進実行委員会
- 後援 青森県教育委員会
- 定員 100名(一般) 町外の方も参加できます。(託児有)
- 申込み 平成22年2月21日(日)まで
野辺地町立図書館へお申込み下さい。
☎ 0175-64-2195 fax 0175-72-8380



●日程
9:40 10:00 10:05 10:20 11:40 11:55 12:00

受付	開会 行事	「家読の歌」 バイオリン演奏&歌	講演	質疑 応答	閉会 行事
----	----------	---------------------	----	----------	----------

家読(うちどく)ってなあに?

家読(うちどく)とは、「家庭での読書」のことで、学校の「朝の読書」で身についた読書の習慣を家庭に広げることを目的としています。また、読書の楽しさを知った子どもたちが、今度は、家庭でも家族みんなで本を読むことをとおして、家族のコミュニケーションや絆を深めていこうとするものです。

野辺地町では、毎月20日は

- ふれあい教育の日
- 家族ふれあい読書デー



きりとり

参加申込書

お名前(ふりがな)	電話	FAX	
住所(〒 -)			
託児が必要な方はご記入下さい	お子さんのお名前	男・女	年齢 歳

※この参加申込書は、この講演会のみを使用いたします。